

2026年度

生産システム研究部会

次代を見据えた生産システムの構築
～経営資源をフル活用したモノづくりシステム～

2026

6/18 木

2027

2/3 水

全6例会

- 1 生産物流研究部会
- 2 生産システム研究部会
- 3 モノづくり人材育成研究部会
- 4 モノづくり競争力研究部会
- 5 生産現場改善研究部会
- 6 葦クラブ研究部会

2026年度 生産システム研究部会

「次代を見据えた生産システムの構築」 ～経営資源をフル活用したモノづくりシステム～

顧客ニーズが多種・多様化する中、時代に合わせた最適な生産システムを構築し、変化への対応力を高めていかなければならない。そのためには、経営資源をフル活用し、受注から出荷までの一連の流れを効率的にオペレーションすることで、生産性を高めていくことが重要である。そこで、独自の生産システムを武器に、変化と変動に強いフレキシブルな生産体制を作り上げている事例、AI・IoTなどデジタル技術を活用している事例、リードタイムにこだわって競争力を高めている事例等の研究を通して、ムダのないシンプルでスリムなモノづくりの姿について考察する。

第1例会

とき 2026年 6月18日(木)・19日(金) 13:30~17:00

ところ (株)東海理化 本社工場 (愛知県丹羽郡)

「量変動に対応したフレキシブル生産体制の構築」 ～ライン構成 自由自在に～

主な生産品目：
自動車部品 (スイッチ等)

(株)東海理化

本社工場 統括部 部長

岩田 典久 氏

東海理化は、量変動に応じた多種多様な製品の組み立てを手掛ける汎用設備を設置した。ねじ締めや組み付けといった共通作業を異なる部品に対応できるように各工程をモジュール化し、容易に脱着可能な工夫を取り入れた。また、量が減った補給製品についても、品番統合や残置生産だけでなく、工程の汎用化を突き詰め、寄せた造りでライン統合を推進し生産性を向上。今後これらのコンセプトを仕入先にも展開し、サプライチェーン（供給網）全体の競争力強化につなげていく。本設備は既に本社工場に設置して生産を始めており、今回はこれらの取り組みについてご紹介いただく。

第2例会

とき 2026年 7月22日(水)・23日(木) 13:30~17:00

ところ (株)牧野フライス製作所 厚木事業所 (神奈川県愛甲郡)

「自動化技術による製造現場の生産性向上」 ～生産性向上に向けた具体的な取り組み～

主な生産品目：
立形マシニングセンタ、横形マシニングセンタ、NC放電加工機、ワイヤ放電加工機、レーザ加工機、CAM、工程管理ソフトウェア

(株)牧野フライス製作所

生産本部 副本部長

若林 豊 氏

牧野フライス製作所は、自動車、航空宇宙、エネルギー、半導体、医療機器など高精度が求められる分野に工作機械の製品とサービスを提供する企業である。同社は創業以来、クオリティファーストの理念のもと、常にユーザーの期待に応えることで成長を遂げてきた。今回は、人手不足が国内製造業の課題となっている中、製造現場における自動化技術実践事例等、生産性向上の取り組みについてご紹介いただく。

第3例会

とき 2026年 9月2日(水)・3日(木) 13:30~17:00

ところ (株)福井村田製作所 武生事業所 (福井県越前市)

「最先端商品の安定供給に向けた人づくりと品質改善」 ～一貫生産システムを支える仕組みの構築～

主な生産品目：
積層セラミックコンデンサ

(株)福井村田製作所

第1製造部 部長

増永 正朗 氏

第1製造部 製造企画課 シニアマネージャー

堀田 誠二 氏

福井村田製作所では、業界最先端の積層セラミックコンデンサを生産している。これらの製品を安定してお客様に提供し続けるため、当工場ではモノづくりの基盤となる人材育成と不良ゼロを目指した品質改善に注力している。人材育成では現場改善士制度やモノづくり道場を通じ、人の能力を最大限に発揮できる現場づくりを推進している。品質改善では、デジタル技術を活用した品質DX活動に取り組んでいる。今回はこれらの取組みについてご紹介いただく。

(株)アイシン	グループ生産技術本部ものづくり革新部主査	杉浦 俊之 氏
新東工業(株)	執行役員ものづくり基盤本部副本部長	坂田 大輔 氏
住友電装(株)	生産技術本部新領域ものづくり統轄部技術教育部部長	百合草弘明 氏
ヤマザキマザック(株)	生産統括本部生産技術部主幹	大澤 成樹 氏
リンナイ(株)	生産本部商品技術開発部部長	武藤 誠一 氏

13:30~17:00

- ①会社概要説明
・テーマのプレゼンテーション
- ②工場（現場）見学
- ③グループディスカッション
- ④発表・質疑応答

第4例会

と き 2026年11月10日(火)・11日(水) 13:30~17:00

と ころ 山洋電気(株) 神川工場 (長野県上田市)

「高性能・高品質・高信頼性を実現する一貫生産体制と生産誘導システム」 ～最適なカスタマイズ製品をお客様に提供～

主な生産品目：
サーボモータ、ステッピングモータ

山洋電気(株) モーションカンパニー 生産部 部長 荻原 卓 氏
モーションカンパニー 生産技術部 部長 孫竹 周作 氏

山洋電気は「SANMOTION」というブランドで、サーボシステム・ステッピングシステムの開発・製造・販売を事業とし、全世界のお客様に製品を届けている。特に、長年培ってきたモータ設計技術と生産技術の強みを活かした「カスタマイズ」が得意である。生産現場においては、作業を支援する「生産誘導システム」を用いた高品質な製造ラインを構築している。今回はではこれらの取り組みをご紹介いただく。

第5例会

と き 2026年12月14日(月)・15日(火) 13:30~17:00

と ころ ヤマハ(株) 豊岡工場 (静岡県磐田市)

「現場起点の小さなDXから大きなDXへ」 ～豊岡工場の段階的DXの実践～

主な生産品目：
管楽器、電子楽器

ヤマハ(株) 楽器事業本部 生産企画統括部 製造企画部 製造DXグループ リーダー 宮田 智史 氏

ヤマハは、事業課題の解決を目的としたトップダウン型の「大きなDX」と、現場課題解決を目的としたボトムアップ型の「小さなDX」を両輪とし、段階的にDXを推進している。特に、生産管理情報を軸としたデータ活用により、IE改善による生産性向上や品質改善などに取り組んでいる。今回は、豊岡工場や海外工場の事例を交えながら、これらDXの取り組みをご紹介いただく。

第6例会

と き 2027年 2月1日(月)・3日(水) 13:30~17:00

と ころ 三菱電機(株)名古屋製作所 (愛知県名古屋市)

「One Team活動による在庫削減と リードタイム短縮のトレード・オン」 ～組織横断型クロスファンクショナルチームで自走型職場を実現～

主な生産品目：
PLC、サーボモータ、
放電加工機

三菱電機(株)名古屋製作所 生産システム推進部 部長 上大田 孝 氏

三菱電機 名古屋製作所は、FAシステム事業の中核製作所としてPLCやサーボモータ、放電加工機など幅広い製品を開発・製造している。当製作所では、コロナ終息後の半導体調達難による生産リードタイム長期化、EV需要後退による在庫過多で製造現場は混乱した。製造現場の混乱解消のために、組織横断型のOne Team活動を立ち上げ、在庫削減とリードタイム短縮を両立する体制を構築している。今回は、これらの取り組みについてご紹介いただく。

2026年度 生産システム研究部会

開催要領

対象： IE、生産技術、生産管理、製造部門スタッフ 等

運営方法：

- ① 当研究部会では、各例会を2グループに分けてご案内いたします。
- ② 講師の都合などの事情により、日程・時間・内容並びに開催形態の変更、参加の制限をさせていただく場合がございます。
- ③ 集合場所・時間等の詳細案内を開催の約1カ月前に登録メンバーへEメールにてご案内しますので、都度ご出欠をご返信ください。なお、同じ組織であれば、登録者以外(代理)の方の参加も可能です。
- ④ 各例会とも指定の集合場所・時間に各自でご集合ください。**現地集合・現地解散**となります。
- ⑤ 視察先の都合により、同業者の方々のご参加をお断りする場合があります。その際は、他の例会への振替参加(+1名)をご案内いたします。
- ⑥ 年間の運営ガイダンスは第1例会の際に行います。
- ⑦ 申込締切日 6月11日(木)・・・遅れる場合は予めご連絡ください。

年間登録費： 中部IE協会 会員 91,300円／ 一般 129,800円 ※1名あたり。資料代・消費税を含む。

- ① 申込受付後、請求書を送付いたしますので、年間登録費は請求書に記載の期日までに指定の銀行口座へお振り込み願います。振込手数料は、お客様にてご負担ください。
- ② 6月12日(金)以降のキャンセルについては、年間登録費の返金を致しかねます。(登録者の変更をお願いいたします)

メンバー特典： 当研究部会の登録特典として、下記の講座へ、**1名に限り会員価格の半額**でご参加いただけます。詳細は別途ご案内いたしますので、是非ご参加ください。

2027年1月13日(水) 工場長・生産スタッフによる工場改革セミナー (28,600円→14,300円 消費税含む)

注意事項

下記事項をご確認、同意の上、お申込みをお願いいたします。

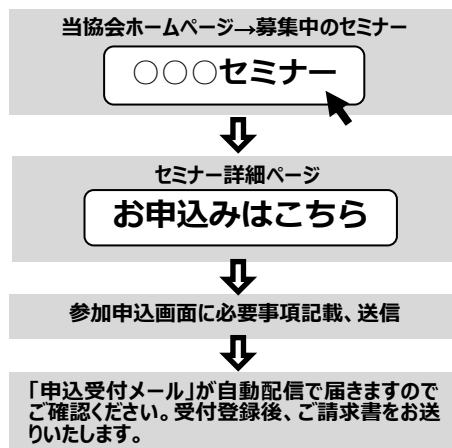
1. 定員の都合により、お申し込みをお断りする場合があります。
2. 講演の録画、録音、配布資料記載事項の無断転載を固くお断りいたします。その様な行為が発覚いたしました場合、事務局より削除を要請し、損害賠償を請求させていただきます。
3. 申込者もしくは代理参加以外の参加はご遠慮願います。
4. 本注意事項については、代理参加となった場合は、代理参加者に自動的に適用されます。

申込方法

当協会ホームページ(<https://www.cpc.or.jp/ie/>)トップ画面右上の「募集中のセミナー」タブからお申込みください。



<申込手続きの流れ>



※WEB申込が難しい場合は、ホームページよりFAX申込用紙を出力し、必要事項をご記入の上、FAXにてお送りください。

【お問い合わせ先】 中部インダストリアル・エンジニアリング(IE)協会 担当: 村田・鬼頭
〒460-0003 名古屋市中区錦2-15-15 豊島ビル11階
TEL 052-221-1261 FAX 052-221-1265 <https://www.cpc.or.jp/ie/>

2026.4.27